

建築学科			建築生産				
学年	第5学年	担当教員名	鈴木 邦康				
単位数・期間		1単位	前期	週当りの開講回数	1回	必修	履修単位
授業の目標と概要		建築設計されたものを技術的に具体化、産出する手段、方法を学び専門分野の基礎知識と関連する分野の知識を学習する。教科書による講義の他に、ビデオによる工事の流れ等を通観し、視覚的な理解を深め技術的能力を身につける。また、1.2 級建築士試験の模試を実施し資格試験の傾向、対策をはかる。					
		釧路高専目標	D:100%		JABEE目標	d-2-a	
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		1.2 級建築士の資格試験である学科3 および4の内容についての講義であるが、建築技術に対する知識と資格取得に対する取り組みが必要です。前提となる知識は特にない。					
到達目標		教科書の読破と適宜模擬試験の実施・ビデオによる視覚的效果により理解を深めることができる。					
成績評価方法		2回の定期試験の結果の平均が60 点を超えていること。 最終評価は2回の定期試験の結果の平均で評価する。					
テキスト・参考書		教科書として・現代建築生産(第3 版): オーム社 参考図書・JASS 5 (日本建築学会)、改訂建築施工・建築行政: コロナ社					
メッセージ		欠席をせず、資格試験に向けた問題解決を計りましょう。					
授 業 内 容							
授業項目				授業項目ごとの達成目標			
・ガイダンス、鉄筋工事に関する説明(1回) ・建築配筋設計と施工の基礎、型枠工事に関する説明(1回) ・型枠工事計画と実施の基礎(ビデオによる学習)(1回) ・コンクリート工事に関する説明(1 回) ・鉄骨工事に関する説明(1回) ・鉄骨工事に関するビデオによる学習(1回) ・資格試験に関する演習問題作成(1回)				・建築技術(施工法)についての理解ができる。 ・資格試験における各章における出題傾向や認識事項が理解できる。 ・ビデオ教材の視覚的效果により、理解する能力を身につけることができる。			
前期中間試験				実施する			
・演習問題への取り組み(1回) ・演習問題の解答、解説(1回) ・仕上げ工事に関する説明(2回) ・積算と見積りに関する説明(1回) ・資格試験に関する演習問題作成(1回) ・演習問題の解答、解説(1回)				・資格試験における各章における出題傾向や認識事項が理解できる。 ・ビデオ教材の視覚的效果により、理解する能力を身につけることができる。			
前期期末試験				実施する			
後期中間試験							
後期期末試験							